

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2024/03/04号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

Gold急騰、円建てでは歴史的な高値更新！

SPDR Gold Shares円建て価格

ゴールドとドルインデックス



しばらくほとんど動きがないマーケットが続いたあと、木曜日の米国でFRBがインフレ指標として重視する1月のPCE（Personal Consumption Expenditure個人消費支出）が発表され、2.6%の市場予想に対して2.4%という弱い数字となり、そこで長期金利は4.31%から4.22%へ急落、ゴールドは2032ドルから2050ドルへ急騰し、そこから流れが一気に変わりました。これまでどちらかといえば金利据え置きを支持する強い経済指標が出ておりそれがゴールドの頭を抑えていましたが、それで上がらなくても大きく下げることがなかったゴールドにはやはり上昇のエネルギーが貯まっており、それがこの弱い数字で一挙に噴き出したと言ってもいいでしょう。翌金曜日にはさらに加速され、2月の製造業景況指数ISMが49.5の予想に対して47.8と大きく下振れ（景気が悪い）という数字になったことがきっかけになりました。これによりゴールドは一段と上昇、一時2088ドルまで上昇し、2083ドルで一週間が終わりこれは昨年11月以来の大きな一日での上げとなり、価格レベルとしても一週間の引け値としては過去最高のレベルとなり、瞬間でも昨年12月4日の一瞬の爆発的上げのレベルになります。マーケットの一週間の終わり寸前の動きであったので、これ以上の動きは今週、またはこれに対応した利食い売りも出る可能性は今週に持ち越された可能性もあり、今週はボラティリティの大きなマーケットになりそうです。ゴールドのRSIパウエルは70で終わっており、この突然は大きな上昇はRSIでは明らかに買われすぎの領域となっています。FRB議長の議会証言、そして雇用統計もあり、今週は上にしろ下にしろ大きく動く可能性があります。2100ドルまであと少しですが、今週のこれらの要因次第ではその突破の可能性も十分ありえるでしょう。円建てゴールドは12月4日以来の10000円越えとなり、日中ベース（10078円）でも終わり値ベースでも史上最高値を更新しました。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーム）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

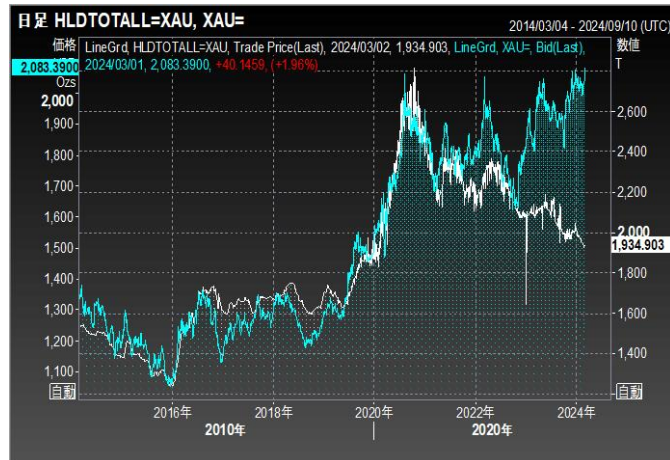
「シルバーの現状」

ゴールドの上昇のおかげでシルバーは23ドル越えとなりましたが、まだ金銀比価で見ると90前後であり、その割安感は否めません。しかしゴールドの上昇はシルバーの上昇につながるので、ゴールドが上がる以上シルバーも上昇基調となるでしょう。



「プラチナの現状」

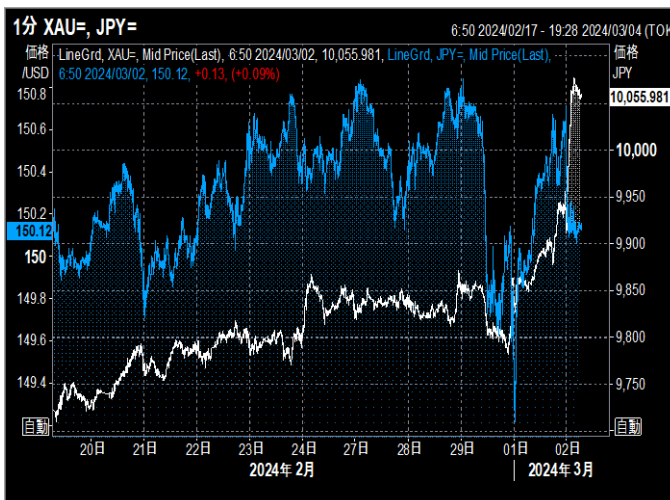
ゴールドとシルバーの上げに、プラチナも反応しましたがその前の下落分を取り戻すだけの動きであり、ゴールドとの勢いの差は歴然としています。ゴールドとプラチナの値差は1195ドルと拡がり、これは史上最大の値差となりました。ゴールド2083ドルに対してプラチナ888ドル。ゴールド100グラムよりもプラチナ200グラムを買うほうがはるかに安いのです。プラチナを買う投資家が増えることを望みたいところです。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで